

【会議の名称】 平成 30 年度第 1 回古賀市地域公共交通会議

【日時・場所】 平成 30 年 9 月 21 日（金）10：10～11：30 市役所 303 会議室

【主な議題】 西鉄バス古賀市内線（7 番系統）及び古賀市公共施設等連絡バスの平成 31 年度の運行について

【傍聴者数】 なし

【出席委員等の氏名】

委 員：稲永健太郎会長、仲道誠明副会長、吉村博文委員、宮本寛之委員、保井享委員、後藤正典委員、森川直行委員、安永末人委員、松崎義治委員、稲富裕委員、吉野耕造委員、野田正則委員、平本欣也委員、久世和彦委員代理（坂本正弘委員の代理）

随行・オブザーバー：西日本鉄道(株) 藤岡伸親氏、野中景介氏、九州運輸局福岡運輸支局 松原裕二氏、福岡県交通政策課 堺裕之氏、渡邊俊介氏

事務局：経営企画課長・大浦康志、経営企画係長・久保勝己、経営企画係・中田学

【委員に配布した資料の名称】

資料番号	名 称
	平成 30 年度第 1 回古賀市地域公共交通会議次第
1	古賀市地域公共交通会議について
2	公共施設等連絡バス（コガバス）について
3	コガバスの運行状況について（H30 年 8 月 1 日～8 月 31 日）
4	西鉄バス古賀市内線（7 番系統）及びコガバスの平成 31 年度の運行について
5	平成 31 年度コガバス路線図案について

【会議の内容】

#### 1. あいさつ

##### ■経営企画課長

定刻となりましたのでただいまから平成 30 年度第 1 回古賀市地域公共交通会議を開催いたします。本年度より人事異動、役職等の変更により新たに委員に就任いただいている方もいらっしゃいますが、「古賀市地域公共交通会議」は、地域の交通関係者の方々にお集まりいただき、古賀市の公共交通に関する課題や展望について議論を行っていただく場で、昨年度は、古賀市の公共施設間をつなぐバスである「コガバス」の運行について議論いただきました。本年度につきましても皆さま方たいへんお忙しい中と存じますが、ご理解とご協力をたまわりますようお願い申し上げます。

新しく就任された方の任期につきましては、前任の方の引継ぎとなっておりまして、引き続き委員を引き受けていただいている方と同じ平成 31 年 2 月 22 日までとなっております。委嘱書につきましては、本来であればお一人ずつ交付させていただくべきところではありますが、机上での配布とさせていただきますことご了承いただきますようお願い申し上げます。

それでは会議の方に入らせていただきたいと思いますのですが、初めていらっしゃった方も多くおられますが、名簿と席次表でのご紹介とさせていただきます。

開会に先立ちまして、本会議の会長を務めていただいております、九州産業大学の稲永

会長よりご挨拶を頂戴したいと思います。稲永先生よろしく申し上げます。

○会 長

九州産業大学理工学部情報科学科の稲永と申します。ICT をコミュニティバスなど公共交通に活用するという研究を福岡県内中心に宗像市・福津市・新宮町・久山町・須恵町・小郡市などで行っています。コガバスにおいても、8月の運行開始当初から乗降客数記録アプリの検証など研究の場を提供いただいております。この会議が活発な意見交換の場となるよう努めてまいりますので、皆さんのご協力をお願いいたします。

■経営企画課長

ありがとうございました。これからの議事につきましては会長にお願いしたいと思います。よろしく申し上げます。

○会 長

それでは早速議事を進行していこうと思います。まず、前回の会議からだいぶ日にちもたっており、新たに委員になられた方も多くいらっしゃいますので、レジュメの2「古賀市地域公共交通会議について」、レジュメの3「古賀市公共施設等連絡バスについて」、についてこれまでのおさらいも兼ねて経緯と現在の状況について事務局より報告をお願いします。

■事務局

〔「古賀市地域公共交通会議について」、「古賀市公共施設等連絡バスについて」について事務局より説明〕 資料1、資料2、資料3

○会 長

運行事業者の方から補足などありましたらお願いします。

□委 員

周知が行き渡るにつれて段々と利用者が増えてきている状況です。利用者の層としては、やはり高齢の方が多いです。運行状況については、古賀駅周辺で若干遅延なども出てきている状況ですので、今後、ダイヤ等の見直しなども必要になることもあるかと思います。

○会 長

ここまでのところで委員の皆さんからご質問などありましたらお願いします。

□委 員

利用者数や収支については、当初の見込みと比べてどのように考えられていますか。また今後の展望についてお聞かせください。

■事務局

利用者数については、平成28年度まで市役所、サンコスモ古賀、隣保館の3箇所間について無料シャトルバスを運行していましたが、利用者数は1日13人程度、1便当り0.5人程度でした。コガバスの利用者数は1日18.6人、1便当り1.24人ということで当初の想定よりは多く利用いただいていると考えています。しかし、収支率は11.1%ということで、まだまだ改善の余地もあると考えています。今後も市民への周知・PRに努め、利用促進を図っていきたいと考えています。

○会 長

次に、レジュメの4「西鉄バス古賀市内線（7番系統）及び古賀市公共施設等連絡バスの平成31年度の運行について」事務局より説明をお願いします。

■事務局

〔西鉄バス古賀市内線（7番系統）及び古賀市公共施設等連絡バス（コガバス）の平成31年度の運行について〕について事務局より説明] 資料4、資料5

○会 長

西鉄さんの方から補足などありましたらお願いします。

○委 員

事務局より説明がありましたようにコガバスと重複している区間については、7番系統を廃止して、他の系統へ具体的には青柳四ツ角経由の1番系統へと振り替えを行いたいと考えています。ただし、便数については現在運行している4便すべてを移行できるかは、運転士の休憩時間なども考慮する必要があるのではあるのでダイヤ編成作業を行ってみたいと分からない状況です。

○会 長

委員の皆さんご質問などありましたらお願いします。

□委 員

7番系統が廃止されると、小野校区の住民がサンコスモ古賀に行くときに青柳四ツ角のバス停での乗り継ぎを行うようになるとの説明がありましたが、西鉄バスとコガバスに両方に運賃を払わないといけなくなるので負担が増えることになるかと思えます。これは要望ということでもいいのですが、乗り継ぎ割引を検討してもらえないでしょうか。

■事務局

乗り継ぎの割引については課題がありまして、すでに市内在住の70歳以上の方が100円で乗車できる仕組みとなっています。西鉄バスを100円で乗車でき、またコガバスについても100円で乗車できますので、そこからまた割引を行う必要があるのかということは検討する必要があるかと考えています。

□委 員

乗り継ぎを行う場合は、西鉄バスにおいて乗り継ぎ切符などを配布してもらえばいいと思います。

□委 員

コガバスは何台で運行していますか。また広報こがには何回掲載しましたか。

■事務局

1台で運行しています。広報は1回、広報こが8月号に掲載しました。

□委 員

1台だけというのはがっかりです。広報についてももっと多く掲載しないと利用者は増えないのではないですか。

□委 員

バスの台数や便数が少ないというのは、全国の多くの地域で課題となっています。運行するには当然コストがかかりますので、運行を持続し便数を増やしていくには、地域の中でもバスに乗るといふ働きかけを行っていく必要があると思います。また、市はもっと広報に力をいれていくべきだと思います。大分県のある市では、年間10回程度広報に掲載し市民への啓発を行っています。

■事務局

広報については、8月1日から運行開始したということから8月号に掲載しております。その他に9月は、古賀・新宮地域で配布が行われているフリーペーパーの「おるね」に西鉄バス及びコガバスに乘車すると市内の協賛店で特典が受けられる「バス乗っ得キャンペーン」を掲載し、PRと啓発活動を行っています。また、昨日9月20日はバスの日ということもありまして、福岡工業大学の協力をいただきコガバスを使ったコスモス館へのミニツアーを開催し、新たなニーズの発掘活動にも取り組んでいるところです。

□委 員

花見地区については、市役所やサンコスモへのバスの直行便がなく不便に感じている人もいると思います。花見地区にもぜひ運行を行っていただけたらと思います。

■事務局

花見地区は495号線を運行している西鉄の5番系統や26A系統のバスが10分程度の間隔で運行しており、またJR千鳥駅が徒歩圏にあるということから市内の中でもかなり交通の便がいい地域と考えています。

○会 長

コガバスについては、実験運行というところもありますので、地域の方々の貴重な意見を聞きながら運行の改善に取り組んでいくものと考えています。

□委 員

コガバスに乘車したことがあり、その時は乗客が自分だけだったので運転手さんとずっと話をしていたところ、多くが市の職員の方の利用であるという風に言われていました。資料3を見るとサンコスモの利用が多いとのことでしたが、その多くが職員の方が通勤に利用されているのではないかと思います。

■事務局

確かに通勤で職員も利用していますが、公共交通という性格上、市役所とはいえ事業所への通勤に利用されることも当然のことと考えています。また市民の利用についてですが、資料3の(4)に乗客の内訳のグラフがありますが、無料乗車数が45人となっており、これは保護者と同乗した乳幼児の数になります。コガバスに乗ることでサンコスモの子育て教室などに参加できたというお母さん方の声も伺っているところです。

職員については、機会があればなるべく利用するようにという声かけも行っています。また、本日の会議もそうですが、市役所などで会議がある場合コガバスでの来庁方法を開催案内などに掲載されるようにと各部署に依頼を行っています。多くの人が利用することで収支率が改善し、コガバスの維持につながっていけばと考えています。

○会 長

コガバスを維持・発展させていくために市の職員さんなどが率先して利用し、市民へ啓発が行えるようにしていくことは大事なことだと思います。

□委 員

職員が利用することがよくないとは考えていません。市民への周知度を知るためにも職員以外の市民利用についても調べておく必要があると思います。

■事務局

承知しました。コガバス車内でのタブレットを活用したアンケートも行っていますので、そのようなものを活用して調査していきたいと思います。

○会 長

それでは、だいたいのところでご意見をいただいたと思いますが、今回の事務局からの提案としては、①西鉄バス古賀市内線 7 番系統を廃止し 1 番系統へ振替を行うこと、②7 番系統のバス停に相当するバス停を新たに設置すること、③バス停の位置については地元と協議を行うこと、という 3 点になりますが、このことについて委員の皆さんご意見等ありましたらお願いします。

●一 同（意見なし）

○会 長

事務局からの提案につきまして提案の方向性で取組を進めていくということによろしいでしょうか。

●一 同（異議なし）

○会 長

それでは、事務局の提案どおり取組を推進していくこととします。事務局より今後の流れについて説明をお願いします。

■事務局

10月上旬よりコガバスのバス停を新設する行政区である庄南区、庄北区、新原区、町川原1区へ西鉄7番系統の廃止とコガバスのバス停設置について協議を行っていきたいと思います。地元との協議が調った時点で改めて地域公共交通会議の開催についてご案内させていただきます。その会議において来年度の運行方法について正式に提案し皆さんにお諮りさせていただきたいと思います。ここまで年内を目途として考えております。

○会 長

その他事務局より何かありますか。

■事務局

（新委員への報酬の振込口座登録等の依頼、市で作成したバス利用啓発冊子の紹介）

○会 長

以上をもちまして、平成30年度第1回地域公共交通会議を閉会します。皆さんお疲れさまでした。

（了）